

環境サステナビリティ～本仕込の取り組み～

2025年7月～

・RSPO認証品の使用開始

「RSPO認証パーム油」を使用していることを示す「RSPO認証マーク」をつけ展開

パーム油とは

パーム油とはアブラヤシの果肉から採れる植物油の一種で世界で最も消費されている身近な油です。カップ麺、お菓子、パンなどの加工食品や、化粧品・洗剤・医薬品など消費者生活製品からバイオ燃料に至るまで幅広く利用されています。

しかし、その需要の高まりから熱帯雨林を伐採してアブラヤシ農園を開発する事例が増え、森林破壊、生物多様性の喪失、労働問題などの問題が深刻化しています。

RSPO認証マークとは

RSPO認証マークは、持続可能な方法で生産されたパーム油を使用している製品に付与されるマークです。

RSPOは、生産およびサプライチェーンにおける管理方式の違いに基づき認証モデルを分類しています。

「本仕込」は、その一つであるマスマランス方式で認証を取得しています。



9-5685-24-100-00

これまでの取り組み

・国産素材（2016年～）

北海道産の砂糖、バター、瀬戸内産の塩
国産素材の使用により、国内自給率の向上に取り組んでいます。

・国産小麦（2024年～）

製品中に含まれる小麦のうち、10%が国産小麦です。

・環境に配慮したインキと留め具（2022年～）

バイオマスインキ・バイオマス原料を使用した留め具を使用しています。



・包材プラスチックの軽量化（2023年～）

CO2排出量を「約6.67%削減」しています。
※2023年6月までのパッケージとの比較
※本仕込4.5.6.8枚切